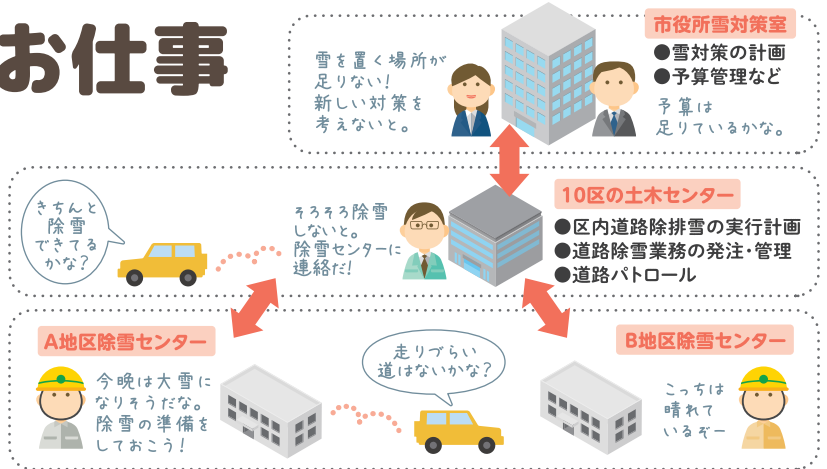




雪対策室のお仕事

札幌市民の冬の生活を守るために、各区の土木センターと除雪センターが連携し、活動を行っています。その活動を支える場所が、札幌市役所「雪対策室」。今回は、雪対策室の松村武彦さんに、雪対策室のお仕事について話を聞きました。



実は 1年を通して、1番忙しいのは『夏』です。

夏のお仕事
土木センターが除雪業務を発注するためのルールづくりと発注準備を行います。

冬のお仕事
各区の調整がメイン。大雪になったときは、議会の対応や補正予算の作成も行います。

中長期的なお仕事
人口減少、担い手不足といった、雪対策の課題を解消する方法を検討しています。



札幌市 建設局 雪対策室 事業課 推進担当係長 松村 武彦

冬の生活を守るのに大切なことは、各区の土木センターや除雪センターが滞りなく業務にあたるようにすることです。雪のシーズンが来る前に、その準備を終わらせるため、雪対策室が最も忙しいのは「シーズン前の準備期間」になります。

冬は、各区の土木センターと除雪センターがシーズン前に決めた内容で業務を行うため、その調整がお仕事の中心になります。しかし、昨年のような大雪が降った場合は、除排雪にかかる追加予算を作成したり、緊急で行われる議会において雪害の状況を説明するなどの対応を行うため、業務が深夜に及び日もしばしばあります。

実は 今年から、大雪時の雪対策が大きく変わります。

12月時点の積雪深やその後の気象予報、作業進捗状況に注目

例年と変わらない場合

例年通りの除排雪を実施

大雪の時や大雪が予想される場合

札幌市の大雪時の対策について



大雪時の対策のポイント① 排雪作業の前倒しと強化

- 例年、1月上旬から開始する幹線道路の排雪作業を、12月であっても前倒して実施。歩道の雪も掻き出して、道路脇の雪山を全て排雪します。
- 全市的に排雪作業の遅れが見込まれる場合には、生活道路はパートナーシップ排雪制度を取りやめ、市の費用負担で生活道路の緊急排雪を実施します。申し込みのない地域や町内会も実施するなど広い地域を行うため、圧雪を削りザクザク路面にならない程度の作業とはなりますが、ゴミ収集車等が動けるようにします。

大雪時の対策のポイント② 雪堆積場等の増強

- 都市部を中心に、スムーズな排雪を行うために、豊平川河川敷地の雪堆積場の数を令和3年度より3箇所増やします。
- 大雪時には公園・学校グラウンドへの雪入れを行います。

大雪時の対策のポイント③ 市民・企業との協働の取り組み

- 市長記者会見やLINEアプリ、SNSを活用し、「外出を控える」「時差出勤の実施」等皆様にご協力をお願いしたいことなどを発信します。

滑り止め用の砂をまくだけで、安全に歩けるようになります。小学生の皆さんも、歩道など気になる場所があったら取り組んでみてください。みんなで力を合わせて、快適な冬道を創っていきましょう！





朝の会で使える小ネタ

なるほど!札幌の冬

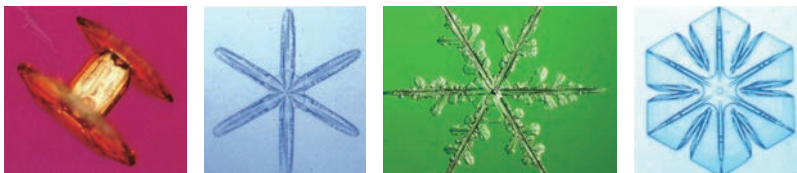
じっくり見てみよう! 雪の結晶

突然ですが、「雪の結晶」をよく観察したことはあるでしょうか。雪の結晶は、分類すると100種類以上の形があると言われています。下の写真はその一例です。それぞれ特徴のある綺麗な形をしています。

雪が降ってきたら、ぜひその形に注目して、見てみてください。スマホの写真機能でも綺麗に撮ることができますので、写真で撮り溜めて、比べてみるのも面白いかもしれません。



①角板 ②針 ③骸晶角柱

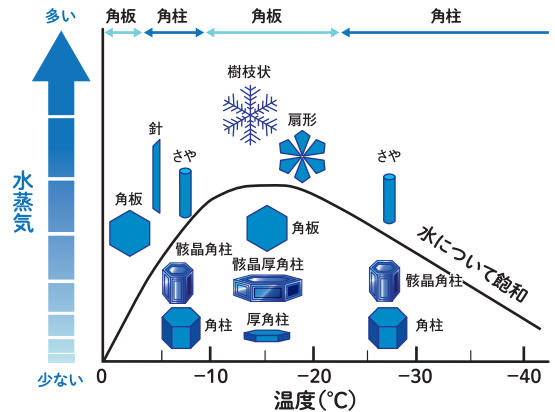


④角板鼓 ⑤星六花 ⑥樹枝六花 ⑦扇六花



⑧広幅六花 ⑨羊歯六花 ⑩御幣

写真提供: 菊地勝弘氏(北海道大学名誉教授)



「雪の結晶」の形を決める条件は、ズバリ気温と湿度(水蒸気の量)です。気温によって、角柱状か角板状かが決まり、水蒸気の量によって、結晶の辺や角の成長の仕方が変わります。水蒸気の量が多いと、結晶はより複雑な形となります。実際に手元に届いた時には、雲粒(極めて小さい水滴や氷の粒)が付着するため、少し様子は変わりますが、条件によっては綺麗な結晶を見ることができます。

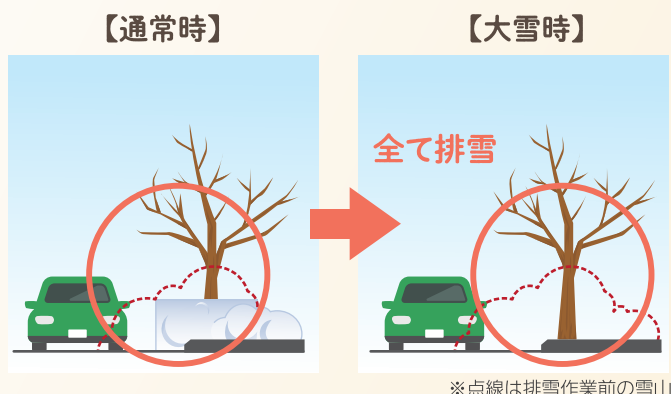
Q 令和4年度からの大雪時の対策について詳しく教えて? Part1

A 幹線道路の『排雪作業の前倒しと強化』を行います!

札幌市ではこれまで、幹線道路の運搬排雪は1月上旬から開始し、道路脇の雪山を一部残す方法で行っていました。

しかし、令和3年度の大雪を踏まえ、令和4年度からは大雪時への備えとして、12月であっても積雪深が50cm程度となり、その後も大雪が予想される場合などには、幹線道路の排雪を前倒して実施し、道路脇の雪山を全て排雪する排雪作業の強化も併せて行います。

▶ 早期に道路の雪山を全て排雪し、雪を置くスペースを確保することで、一定の道路幅を確保できる期間が長くなります。



このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

【ホームページ】<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

校務・教育系システムのポータルサイトからも閲覧可能!

【発行・お問合せ】札幌雪学習プロジェクト事務局(札幌市建設局雪対策室事業課) TEL:011-211-2662 FAX: 011-218-5141

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!

札幌雪学習

検索

雪学習HPはこちら

